

百年の信頼を未来につなげる

2013年3月期中間決算説明会

株式会社鳥羽洋行

2012年11月28日

証券コード: 7472

- 1. 会社概要**
- 2. 2013年3月期中間決算概況**
- 3. 2013年3月期業績予想・事業戦略**
- 4. 当期の営業の状況**

1. 会社概要

百年の信頼を未来につなげる

社 是

- 1 当社は社会人類に貢献するためにある
- 2 当社は社員の向上と幸福を計るためにある
- 3 当社は最大ならずとも最良の会社たることを期する
- 4 当社は明朗、勤勉、練達の社員のみをもって結成する
- 5 当社は何事にも無理なく、堅実に、しかも進取、独創、能率的に経営し、信用を第一におく

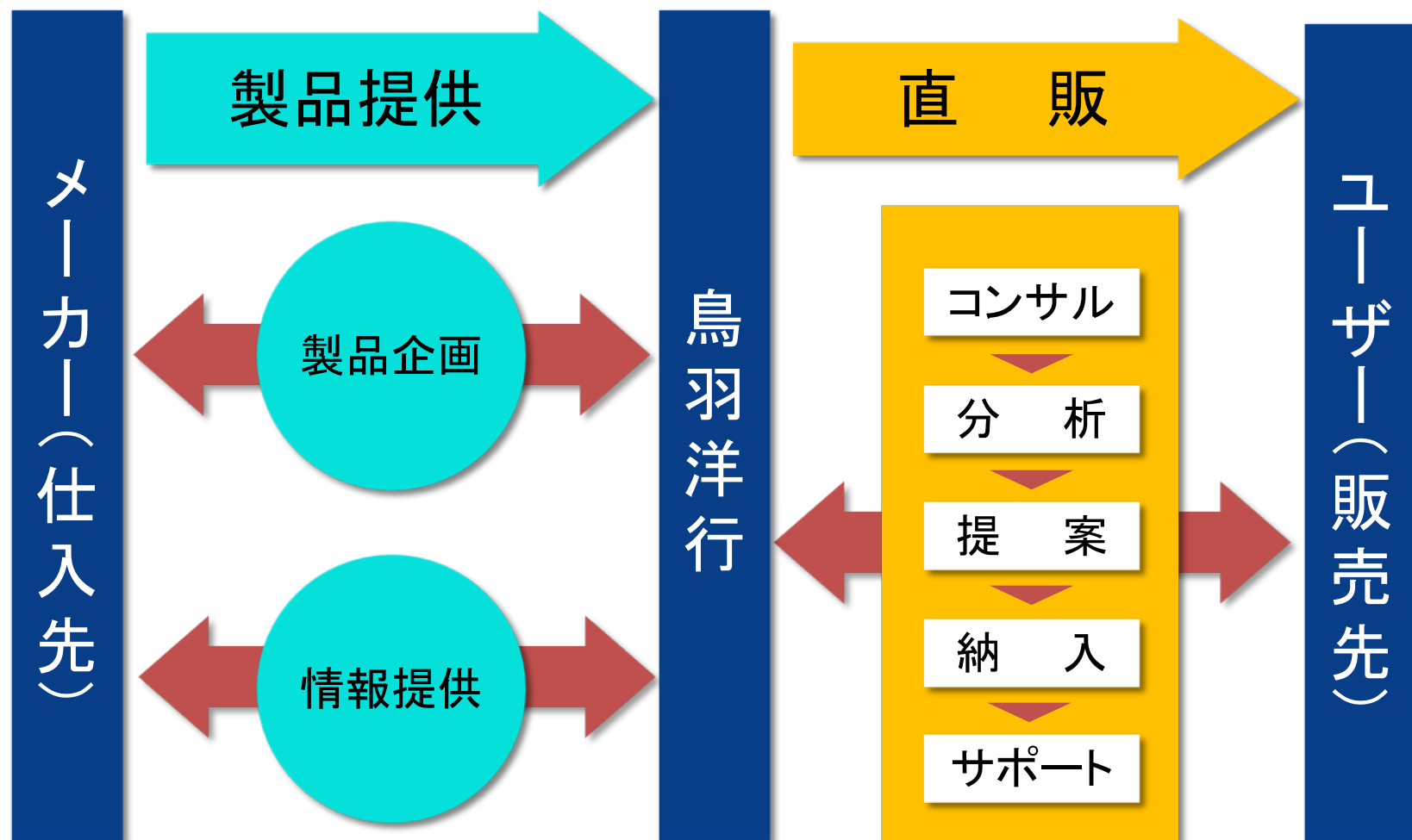
信用第一主義を貫く

当社の概要

社名	株式会社 鳥羽洋行 (TOBA, INC.)
本社所在地	東京都文京区水道2丁目8番6号
創業	1906年(明治39年)9月15日
設立	1949年(昭和24年)12月14日
代表者	代表取締役社長 三浦直行
資本金	11億4,800万円
売上高	191億円(2012年3月期)
従業員数	202名(2012年9月末)
上場市場	大阪証券取引所JASDAQスタンダード
証券コード	7472

当社のビジネスモデル

独自の直販体制で顧客の「稼げるものづくり」をフルサポート



当社の強み

独自の直販体制

- 優れたユーザー情報収集力
- 短い受注納品リードタイム

卓越した専門スキル

- 専門商社としての長い歴史
- 知識・経験豊富な従業員

強固な顧客基盤

- 我が国の代表企業と取引
- 幅広い顧客業種でリスク分散

健全な財務体質

- 高い自己資本比率
- 低い在庫水準



2. 2013年3月期中間決算概況

中間期の決算ハイライト

+7.6%

売上高はスマートフォン・自動車関連向けが好調で前年同期比7.6%増収

+18.6%

営業利益は、売上増、コスト削減により前年同期比18.6%増益達成

+24.5%

中間純利益は経費削減効果等により、前年同期比24.5%増益

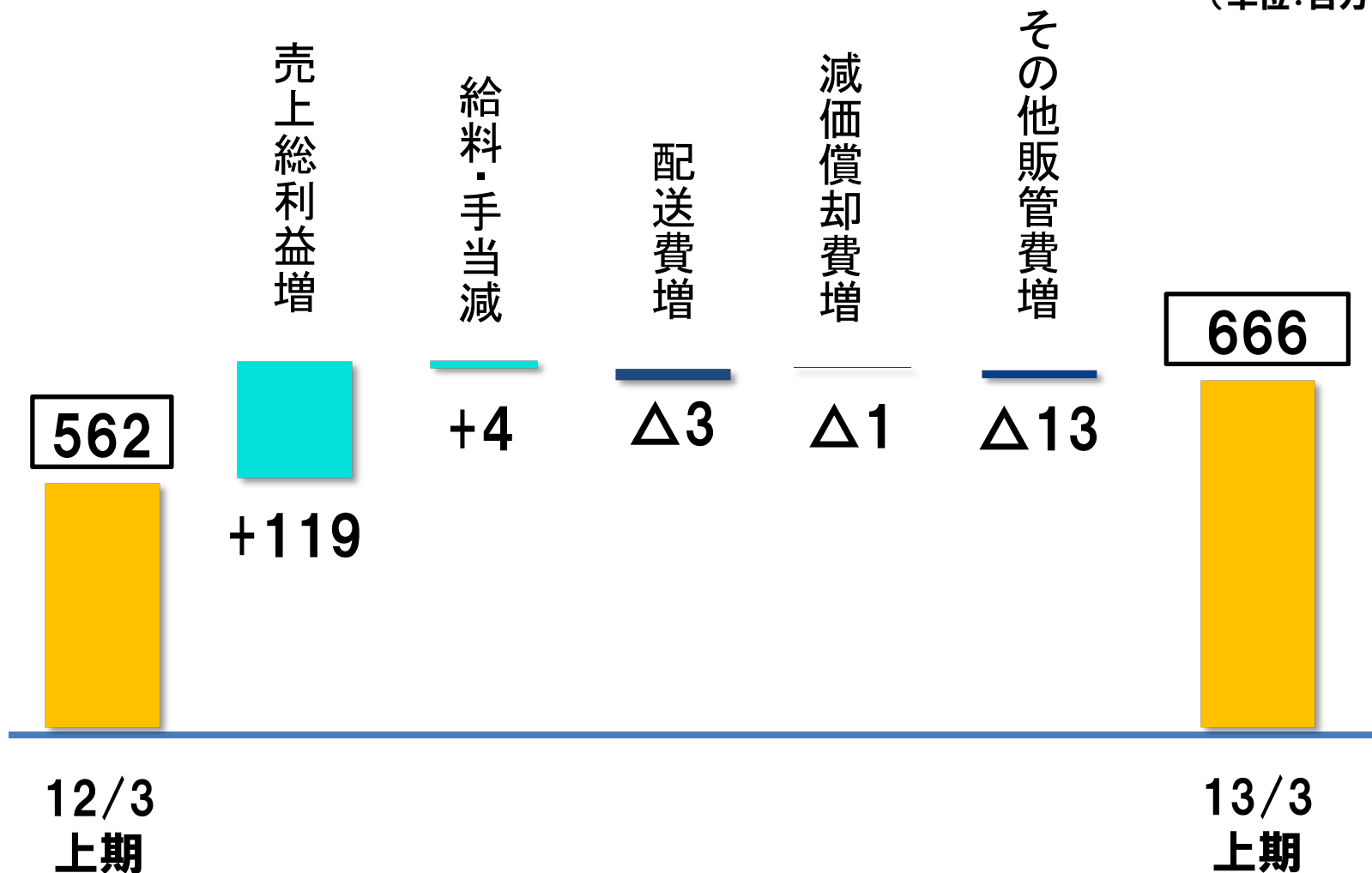
損益概要

(単位:百万円)

	12/3上期 実績	13/3上期		期初計画	期初計画比	
		実績	前同比		(増減額)	(増減率)
売上高	9,785	10,528	+7.6%	9,800	+728	+7.4%
営業利益	562	666	+18.6%	550	+116	+21.1%
(営業利益率)	(5.7%)	(6.3%)	(+0.6p)	(5.6%)	(+0.7p)	
経常利益	616	725	+17.8%	600	+125	+20.8%
(経常利益率)	(6.3%)	(6.9%)	(+0.6p)	(6.1%)	(+0.8p)	
中間純利益	355	442	+24.5%	350	+92	+26.3%

営業利益増減分析

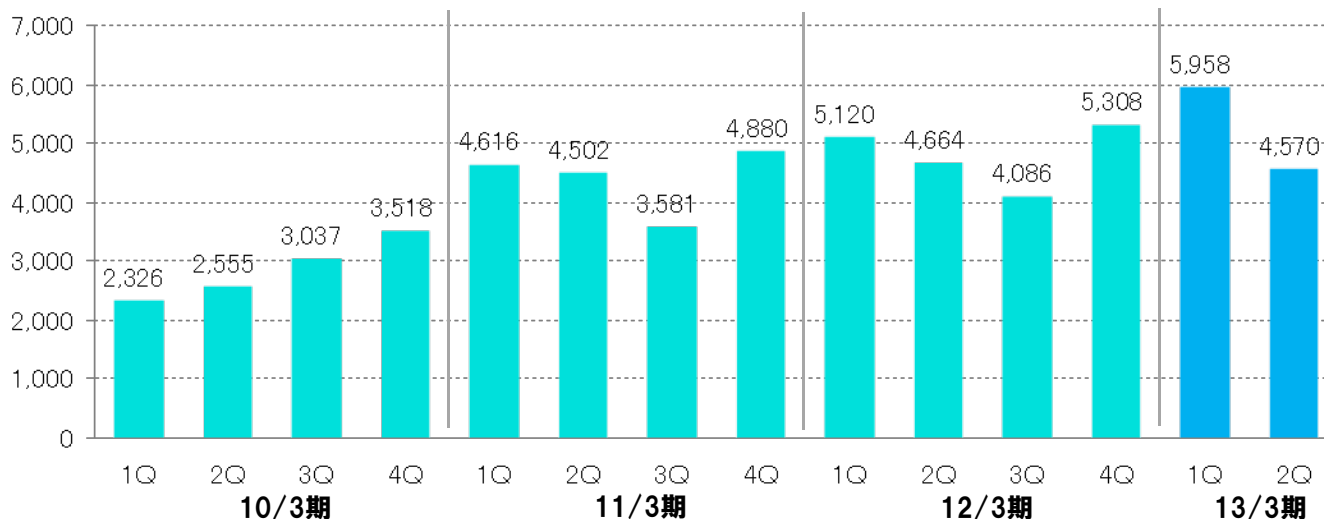
(単位:百万円)



四半期売上高・営業利益推移

(単位:百万円)

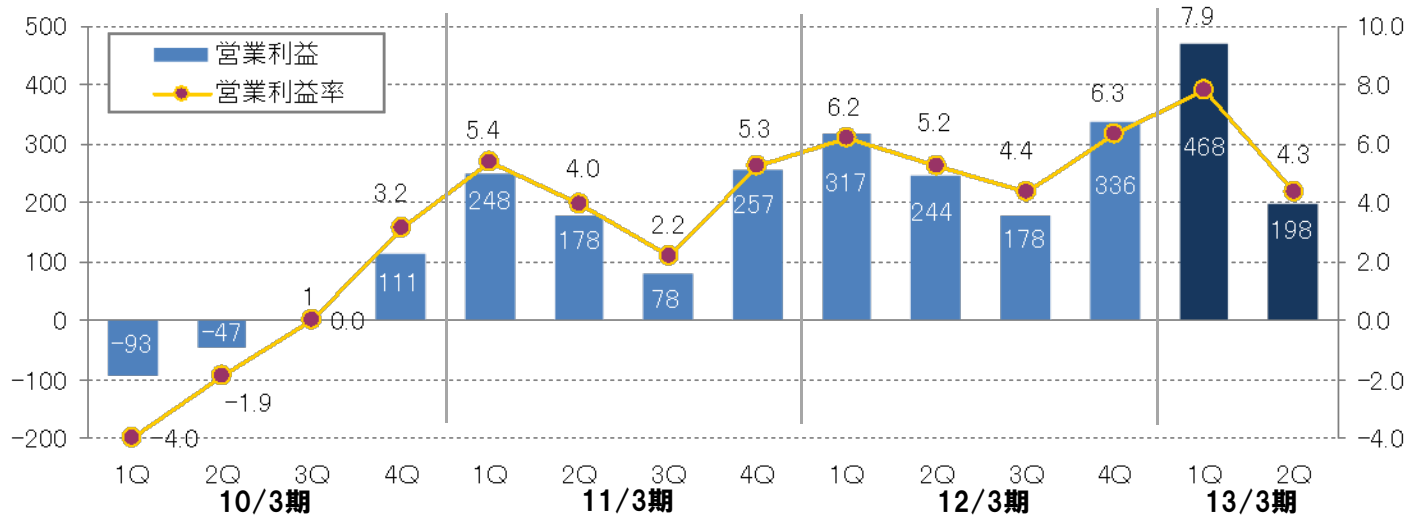
四半期売上高推移



(単位:百万円)

四半期営業利益・営業利益率推移

(%)

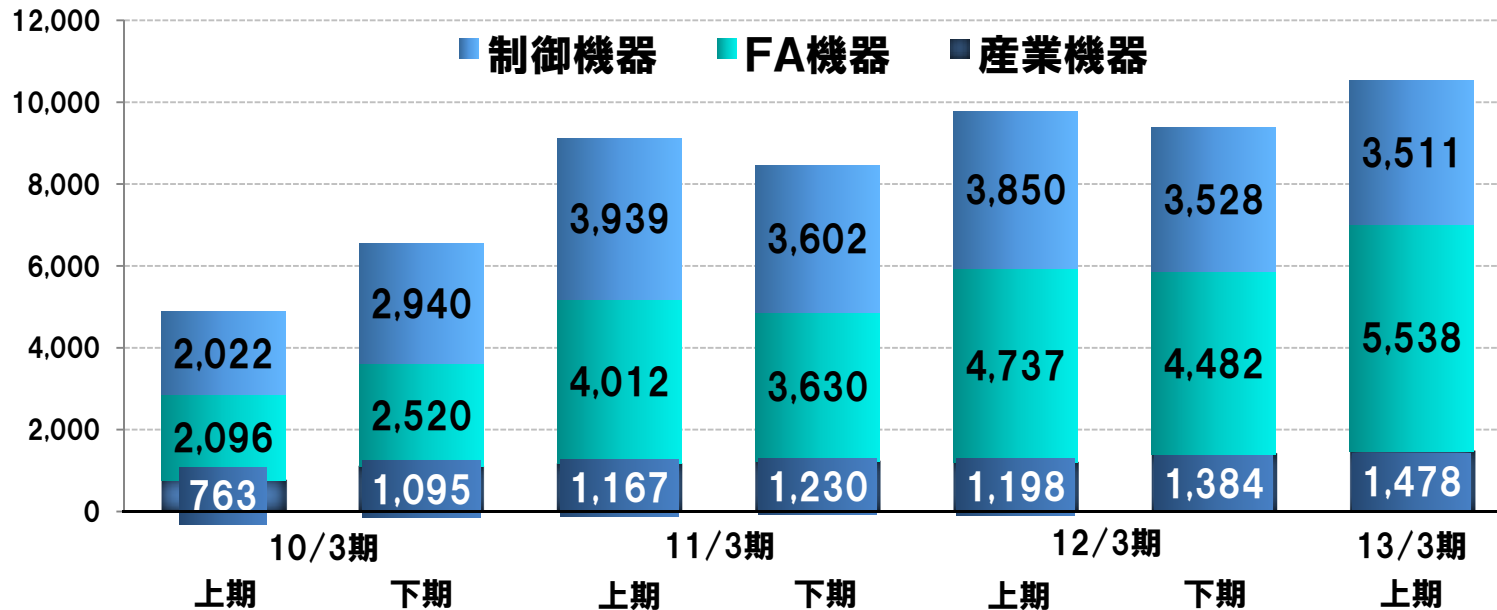


取扱商品別売上高推移

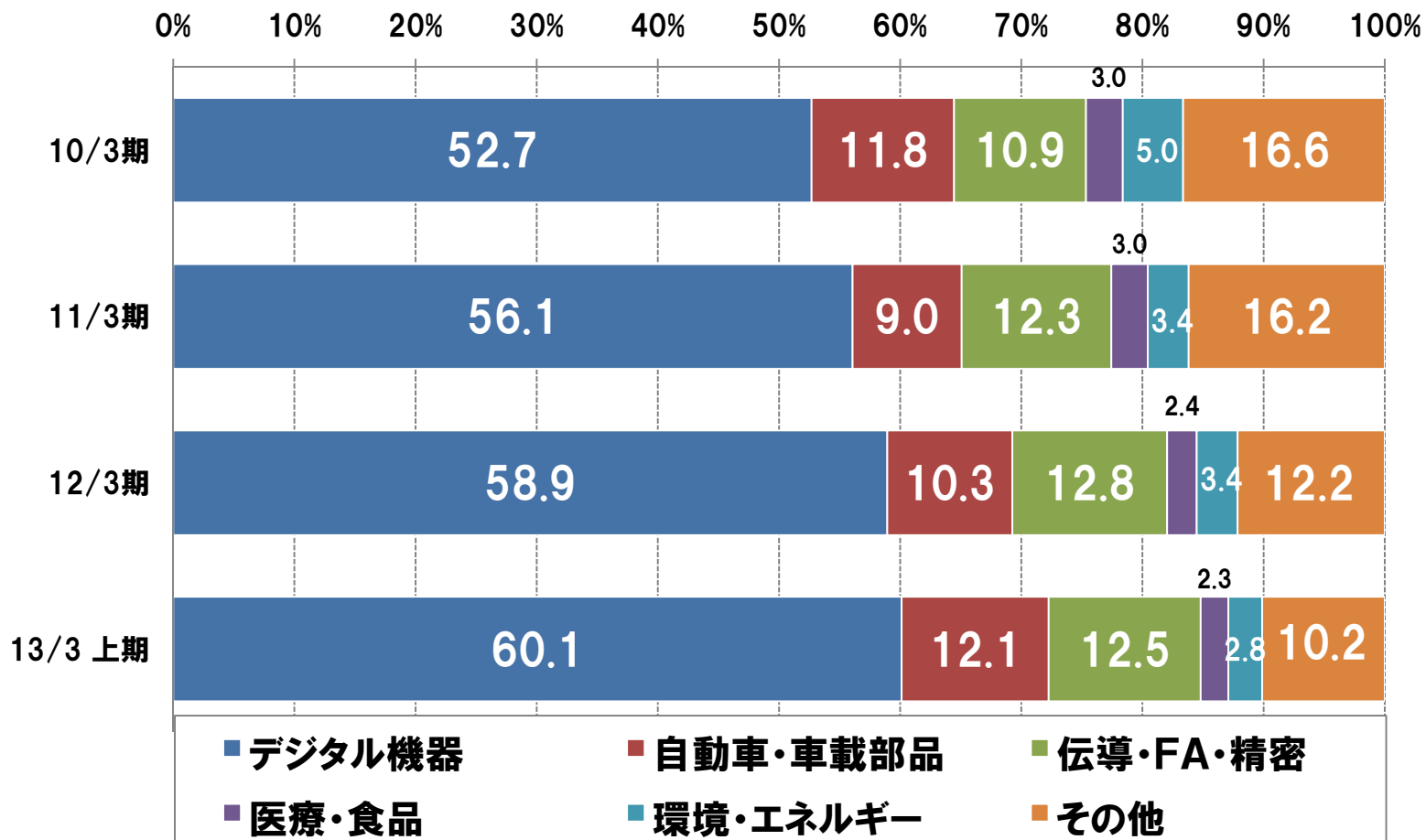
(単位:百万円)

	12/3 上期	構成比	13/3 上期	構成比	前年同期比	
					(増減額)	(増減率)
制御機器	3,850	39.4%	3,511	33.4%	△338	△8.8%
F A 機器	4,737	48.4%	5,538	52.6%	+801	+16.9%
産業機器	1,198	12.2%	1,478	14.0%	+280	+23.4%
全社計	9,785	100.0%	10,528	100.0%	+743	+7.6%

(単位:百万円)



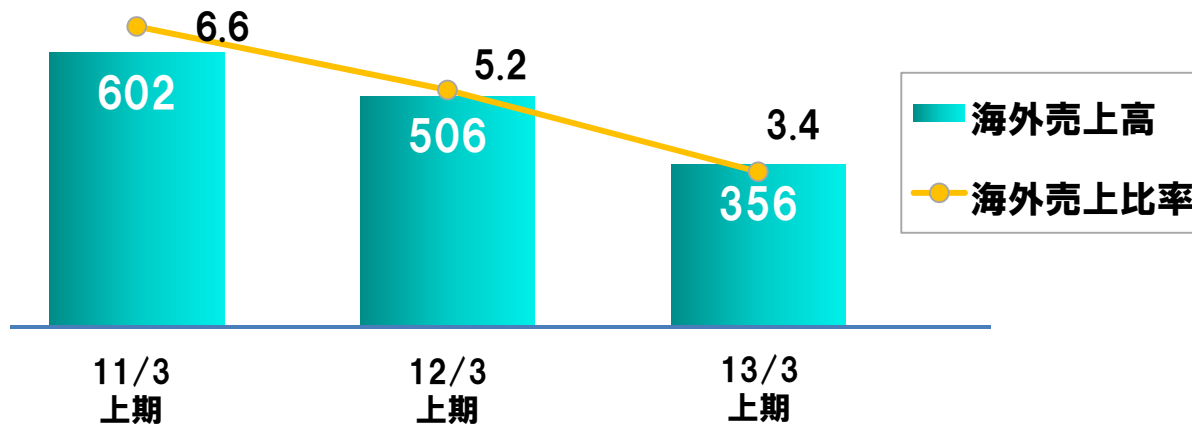
販売先業種別売上構成比



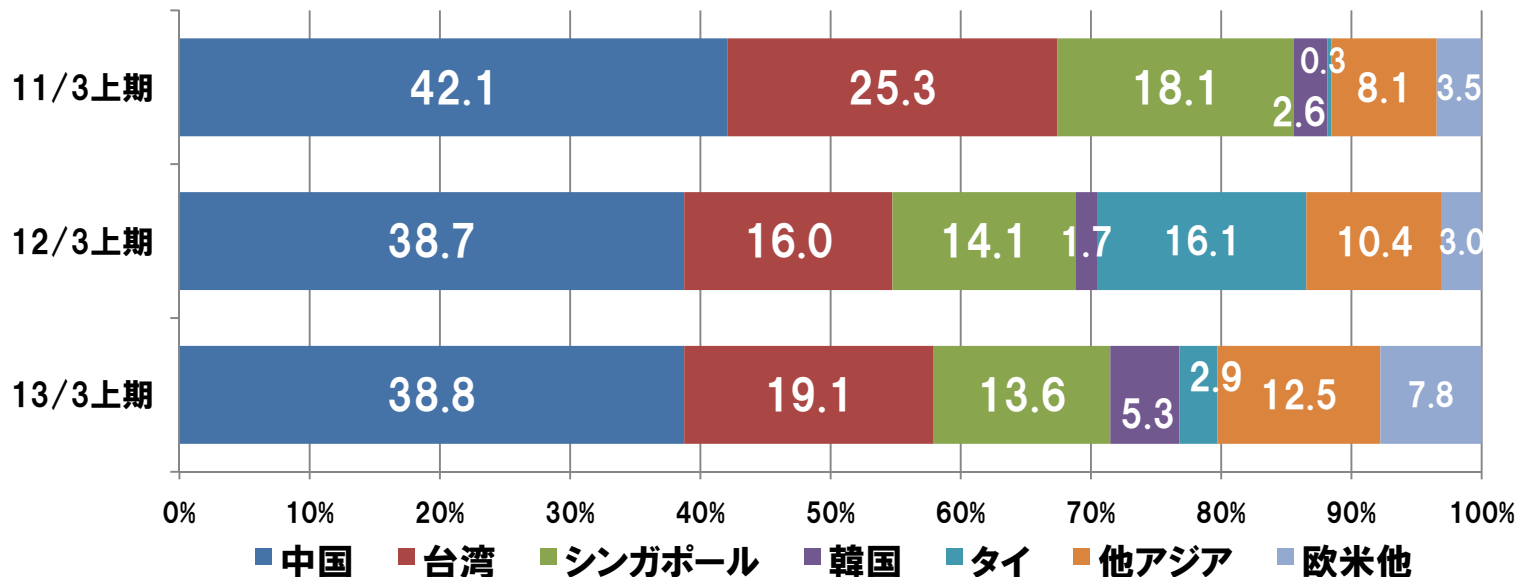
海外売上高推移

海外売上高・海外売上比率

(単位:百万円・%)



国別売上構成比



(注) 中国は香港を含む

貸借対照表

(単位:百万円)

	12/3末	構成比	12/9末	構成比	増減額
流動資産	13,935	74.9%	14,957	76.2%	+1,021
現金・預金	6,060	32.6%	6,255	31.9%	+194
受取手形・売掛金※	7,655	41.2%	8,550	43.5%	+895
商品	68	0.4%	53	0.3%	△14
固定資産	4,665	25.1%	4,681	23.8%	+15
資産合計	18,601	100.0%	19,638	100.0%	+1,037
流動負債	5,124	27.5%	6,020	30.7%	+895
支払手形・買掛金	4,510	24.2%	5,509	28.1%	+999
固定負債	163	0.9%	141	0.7%	△21
(有利子負債)	(0)	(0.0%)	(0)	(0.0%)	(0)
負債合計	5,287	28.4%	6,162	31.4%	+874
純資産合計	13,313	71.6%	13,476	68.6%	+162
負債純資産合計	18,601	100.0%	19,638	100.0%	+1,037

(※) 当期より電子記録債権を含む

キャッシュフロー計算書

(単位:百万円)

	12/3 上期	13/3 上期	増減額
営業キャッシュフロー	△594	456	+1,050
投資キャッシュフロー	△104	△123	△19
財務キャッシュフロー	△551	△237	+313
現金及び同等品に係る換算差額	0	0	0
現金及び現金同等物の増減額	△1,250	94	+1,345
現金及び現金同等物の期末残高	4,914	5,655	+740

3. 2013年3月期業績予想・事業戦略

市場見通し

- デジタル機器、半導体の回復は遅れる
- 自動車・車載部品の下期は輸出鈍化懸念
- 医療および環境・エネルギーは横ばいを見込む

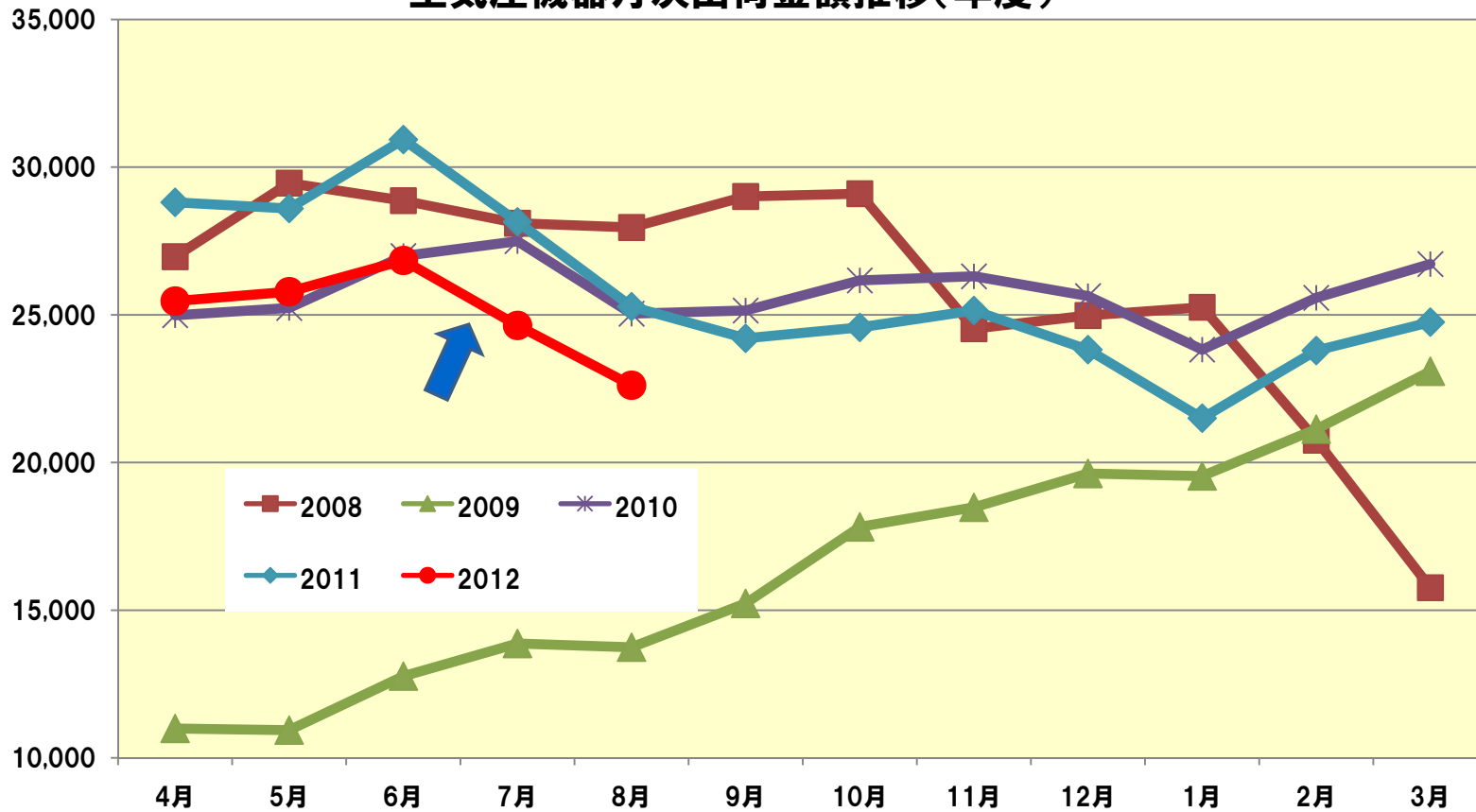
販売先業種	景況感			見通しコメント
	上期	下期		
		修正	期初	
デジタル機器				아이폰(アップル)は堅調持続。 液晶、半導体需要の回復が遅れる。
自動車・車載部品				国内は横ばい。輸出鈍化で下期は 横ばい見込みに修正。
伝導・FA・精密				デジタル一眼レフカメラ等が伸び悩み。
医療・食品				堅調維持を想定。
環境・エネルギー				復興需要等でほぼ横ばい。

(参考)空気圧市場の見通し

■ 空気圧機器の需要は鈍化傾向

(単位:百万円)

空気圧機器月次出荷金額推移(年度)



出所:(社)日本フルードパワー工業会

2013年3月期業績予想

(単位:百万円)

	12/3期 実績	13/3期 予想	前年比 (増減率)	13/3上期 実績	前同比 (増減率)
売上高	19,180	20,000	+4.3%	10,528	+7.6%
営業利益	1,077	1,100	+2.1%	666	+18.6%
(営業利益率)	(5.6%)	(5.5%)	(△0.1p)	(6.3%)	(+0.6p)
経常利益	1,163	1,200	+3.2%	725	+17.8%
(経常利益率)	(6.1%)	(6.0%)	(△0.1p)	(6.9%)	(+0.6p)
当期純利益	665	700	+5.2%	442	+24.5%

2013年3月期取扱商品別売上高予想

(単位:百万円)

	12/3期		13/3期予想			
	実績	構成比	修正計画	構成比	前年比	期初計画
制御機器	7,378	38.5%	6,910	34.6%	△6.3%	7,780
F A 機器	9,219	48.1%	10,130	50.7%	+9.9%	9,390
産業機器	2,582	13.4%	2,960	14.8%	+14.6%	2,830
全社計	19,180	100.0%	20,000	100.0%	+4.3%	20,000

	13/3上期			13/3下期計画				
	実績	期初計画	差異	修正計画	構成比	期初計画	構成比	修正額
制御機器	3,511	3,800	△289	3,400	35.9%	3,980	39.0%	△580
F A 機器	5,538	4,600	+938	4,590	48.5%	4,790	47.0%	△200
産業機器	1,478	1,400	+78	1,480	15.6%	1,430	14.0%	+50
全社計	10,528	9,800	+728	9,470	100.0%	10,200	100.0%	△730

感動を顧客・仕入先に！

- 1 有望な大口得意先の新分野の開拓
- 2 得意先の海外拠点の需要取り込み
- 3 将来の収益源としての新商品の販売強化
- 4 強い社員の育成(若い社員の教育)

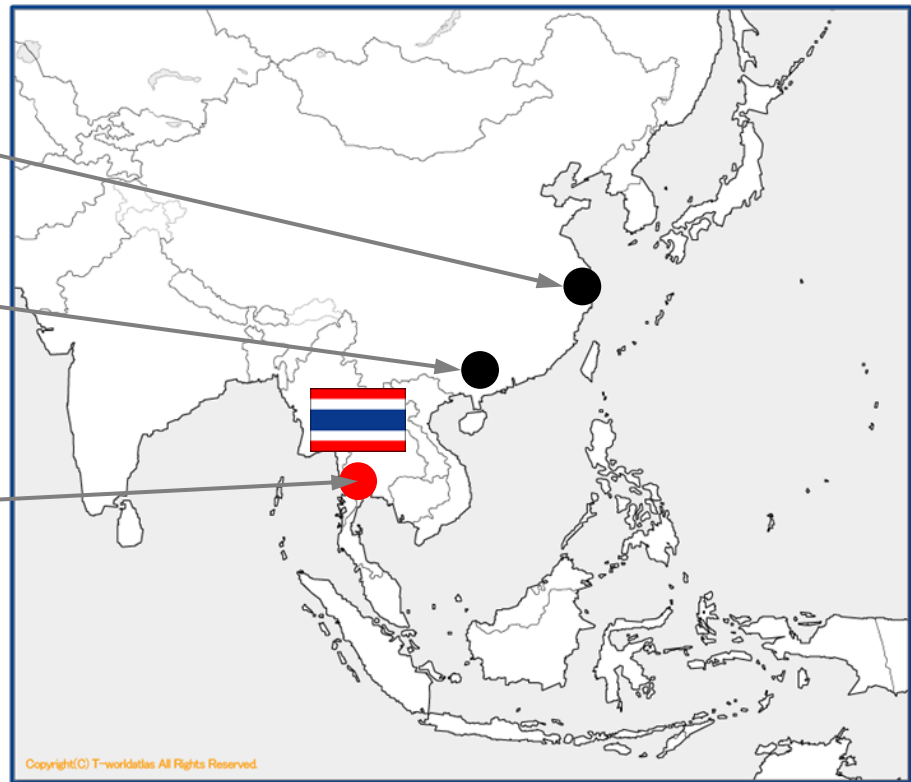
海外市場強化策

- 鳥羽(上海)貿易有限公司
 - (同公司)深圳事務所の開設(2011年)
- 東南アジアに拠点構築
 - タイ現地法人設立(8月営業開始)

鳥羽(上海)貿易有限公司

(同公司)深圳事務所

TOBA (THAILAND) CO., LTD.



株主還元策

■ 株主配当金

- 安定した経営基盤と堅実な財務体質を背景に長期的に安定した配当を目指す。
- 目標配当性向は30%。

	配当金/株	当期純利益/株	配当性向
2012年3月期実績	50.00円	136.99円	36.5%
2013年3月期見込み	50.00円	147.37円	33.9%

■ 株主優待制度の拡充

対象株主 (3月末時点所有株式)	現行	変更後	
		継続保有3年未満	継続保有3年以上
1,000株以上	当社オリジナル・クオカード (3,000円)を進呈	現行どおり	当社オリジナル・クオカード (6,000円)を進呈
100株以上1,000株未満	当社オリジナル・クオカード (1,000円)を進呈	現行どおり	当社オリジナル・クオカード (2,000円)を進呈

4. 当期の営業の状況

I. 部門別の状況及び下期見通し

II. 注目商品の紹介等

常務取締役営業本部長：藤原 茂 夫

当期の営業の状況

I. 部門別の状況及び下期見通し

	上期の状況	下期の見通し
制御機器	<ul style="list-style-type: none">● 半導体製造装置及び大型液晶製造装置関係の得意先の設備投資が低調で、主力の空圧機器の販売不振が制御機器全体に影響。● 得意先全般に、脱エア어의流れ。	<ul style="list-style-type: none">● 空圧機器は、半導体製造装置関係の設備投資復活時期がポイント。 (回復を見込む。)● 新商材(「位置決めピン」(株)コスミック、「検査機」シナノケンシ(株)、パナソニックデバイス等を拡販する。
FA機器	<ul style="list-style-type: none">● スマートフォン、一眼レフカメラ、自動車・車載部品等の得意先の設備投資が堅調で、レーザー溶接機、3D外観検査機及び塗布装置等の新商品群が、FA機器全体の売上を底上。● 得意先全般に、省力化・自動化ニーズが顕著。	<ul style="list-style-type: none">● FAロボット需要は堅調と予想。 得意先全般(海外を含め)に、省力化・自動化ニーズは継続する。● マウンターは、半導体関係の設備投資の復活時期がポイント。● 新商品(「塗布装置」武蔵エンジニアリング(株)、「レーザーはんだ付けロボット」(株)ジャパンユニックス、「ゲンコツロボット」ファナック(株)等)の拡販推進。
産業機器	<ul style="list-style-type: none">● 自動車・車載部品関連の得意先向けに無人搬送車、コンベアの販売が好調。● 加えて半導体関連等の得意先向けにアルミフレームの販売も好調。	<ul style="list-style-type: none">● 自動車・車載部品関連の得意先需要は堅調を予想。● 一部の半導体関連等の得意先向けのアルミフレーム等も堅調を予想。● 新しい取り組みの「フィルター」日本インテグリス(株)、「溶射加工」トーカロ(株)等の拡販推進。

注目商品の紹介 ①

制御機器

■ 「位置決めピン」(株)コスメック

- ・組立てラインでの製品の位置決め利用される「位置決めピン」
- ・工作機械業界、半導体及び電機業界に有効



■ 「PLEXLOGGER」シナノケンシ(株)

- ・業界初！高速度カメラとサーモグラフィが切り替え可能なマルチカメラ機
- ・評価・検証現場を劇的に「効率化」する「可視化」の究極ソリューションツール



注目商品の紹介 ②

FA機器

■ ファイバレーザ溶接装置 **ミヤチテクノス(株)**

- ・YAGレーザと異なるビーム特性とCWモード
- ・高品質微細溶接から高速シーム溶接までを実現



Spirit of Innovation



■ 3D外観検査機

韓国コーヨンテクノロジー社

- ・二次元AOIの限界を超える三次元AOI
- ・基板に搭載された部品、ハンダフィレットの形状を抽出し、あらゆる不良を検出



■ 高精度基板分割機

台湾オーロテック社

- ・2スライドテーブルを採用



Aurotek®
A Complete Solution from One Source

注目商品の紹介 ③

FA機器

■ レーザーはんだ付けロボット

(株)ジャパンユニックス

- ・シンプル・コンパクトで拡張性に優れ、車載電装部品からモバイル機器電子部品まで幅広い業界で活躍
- ・廃棄はんだ量が少なく、産業廃棄物の削減に貢献



■ 塗布装置 武蔵エンジニアリング(株)

- ・液体定量吐出装置及び塗布装置のトップ企業
- ・国内半導体分野で80%以上のシェアを誇るメーカー



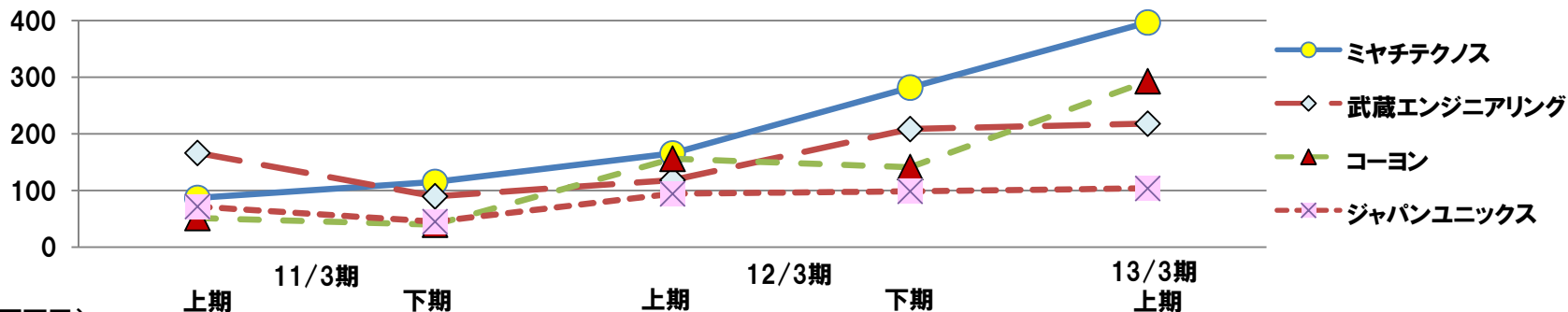
■ 「NEXTAGE」 川田工業(株)

- ・ヒトと共存して働くロボット
- ・デジタル機器関連の取引先から引き合い多数

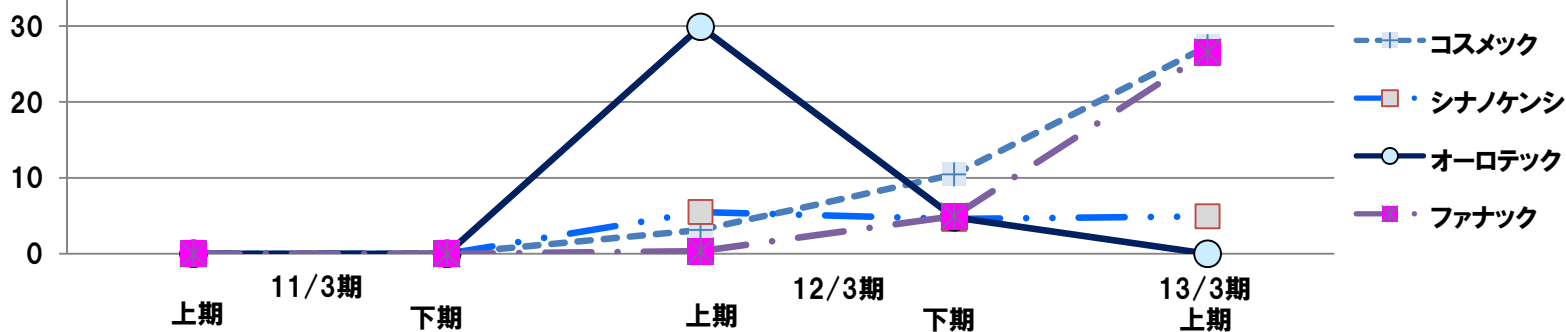


注目商品の販売実績状況

(百万円)

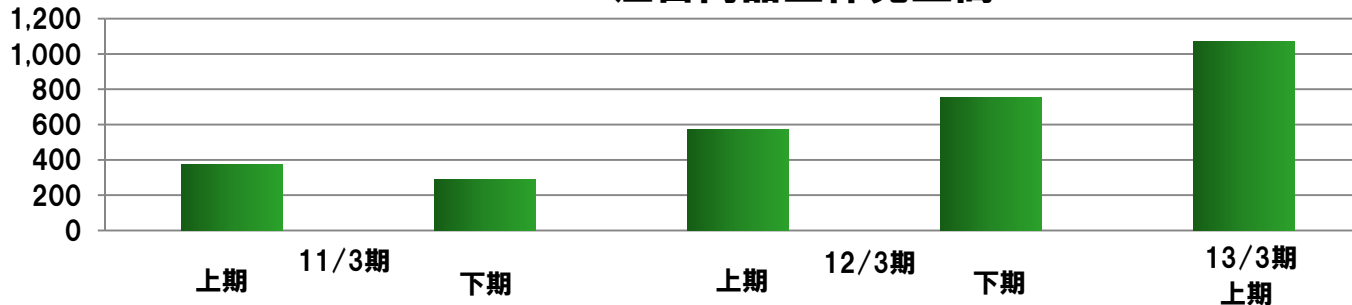


(百万円)



(百万円)

注目商品全体売上高



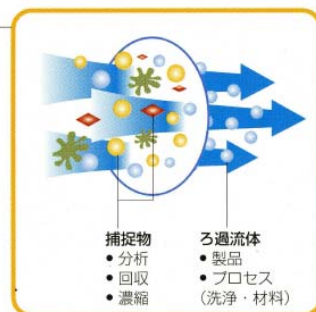
新しい仕入先の紹介 ①

日本インテグリス(株)の代理店契約締結(今期から)

ろ過フィルター 日本インテグリス(株)

- ・液体、ガス・エアの濾過・精製・純化技術に係る製品
- ・半導体及びハイテク産業向けに販売展開

日本インテグリスのコア技術



メンブレンによるろ過技術

- 液体(純水・薬液・溶剤など)、ガス・エアのろ過
- 薬液特性に対応したメンブレン化技術(材質、構造、孔径)
- 薬液からの脱気および注気
- 薬液の濃縮

応用製品例

- フィルター



新しい仕入先の紹介 ②

◇新しい需要開拓に向けて、
新商品のPR活動を積極的に行っています！



アルファデザイン株式会社

ボードペッカー半自動挿入機（手挿入工程の品質向上を支援するマシン）
デモ機(MMC半自動手挿入機)1台貸与を受け、当社全店でPR活動を行う。

販売拡大活動の紹介

◇新しい需要開拓に向けて、
新商品のPR活動を積極的に行っています！



◇新規開拓ユーザーを招待して、プライベート展を全国展開推進！

「NEXTAGE」川田工業(株)、「免震装置」THK(株)、「位置決めピン」(株)コスメック、
「ゲンコツロボット」(株)ファナック等のメーカーも協力参加。

本プレゼンテーション中の将来の見通しにつきましては、当社の判断によるものであり、経済情勢、市場動向、税制や諸制度の変更等により、大きく変化するものであります。

従いまして、その内容につきましては、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。また、本プレゼンテーションは、投資を勧める目的のものではございません。

[問い合わせ先]

株式会社 鳥羽洋行

管理本部総務グループIR担当

住所：〒112-0005 東京都文京区水道2丁目8番6号

電話番号：03-3944-4031

FAX番号：03-3944-4091

Eメール：kanri-01@toba.co.jp